

川崎市都市計画審議会 第5回都市計画道路網のあり方検討小委員会 議事要旨

- 1 日 時：平成18年10月30日（月） 15:00～17:00
- 2 場 所：明治安田生命ビル2階 第2会議室
- 3 議 題：見直し路線の検証方法について

議題 見直し路線の検証方法について

(1) 見直し路線の検証方法について（内容については資料概要版参照）

見直し路線の検証方法については、各委員から次のような意見が出され、これらの意見を踏まえ、今後の検討を進めることとなった。

（意見要旨）

- ・ 見直しの基本方向に効率的、効果的な都市計画道路の整備を掲げているが、道路だけでなく都市経営の観点から議論したほうが良いのではないかと。
- ・ 海外では、車の流れなどを説明する際に、航空写真などを用いたビジュアルシミュレーションが利用されている。市民にもわかりやすいと思うので、参考にしてほしい。
- ・ 都市の防災性向上のための都市計画道路の考え方において、リダンダンシーに関する視点が弱い気がする。
- ・ 見直しを行う上で物流に関しては、経済産業的な視点だけでなく、大型車両の生活道路から幹線道路への転換という視点からも議論する必要がある。
- ・ 見直しの基本方向などでは、自転車と歩行者がセットで整理されているが、それぞれ別々に議論すべきこともあるので、留意が必要である。
- ・ 見直しの考え方に道路の運用や信号処理の工夫などを取り入れている点は良いと思う。これからは、こうした点にも踏み込んで議論をしていく必要がある。
- ・ 公共交通の利便性向上のための都市計画道路において、既存のバス路線については、考慮されているようであるが、それだけを考えて見直しを行うのは疑問である。
- ・ 公営バスの民営化などが進みつつある中で、都市計画道路を見直すことについて、後に問題などが生じないよう、少し確認しておく必要もあるのではないかと。
- ・ 市内でも区によって地形的に随分差があり、同じ人口でも道路の利用形態が違っているので、地域性や現状を十分反映して評価をしていく必要がある。

(2) 道路整備プログラムについて

都市計画道路網の見直しでは、「計画の視点」を中心にしながらも、効率的、効果的に都市計画道路の整備を推進するため「事業の視点」も考慮して検討を行うこととしている。

現在、市ではこの事業の視点に関連して道路整備プログラムの見直しを都市計画道路網の見直しと並行して行っていることから、これまでの検討結果について中間報告が行われた。

(3) パブリックコメントについて

今年の4月にまとめた中間答申「都市計画道路網見直しの基本的な考え方」について、6月8日から7月6日まで4週間、市民意見の募集を行い、見直しの基本的な考え方に対する意見のほか、個々の路線の見直しに対する意見など33通の意見書をいただいた。

なお、いただいた意見書への回答方法、意見書の内容及び市民意見に対する小委員会の考え方の公開方法については、次のとおり了承された。

- ・ 意見書を提出された方全員へ市民意見に対する小委員会の考え方を送付する。
- ・ 意見書及び意見書に対する小委員会の考え方については、個人情報を除き、市ホームページで全文公開する。
- ・ なお、個々の路線の見直しに対する意見については、今後の検討の参考とさせていただくが、小委員会の考え方については、個々の路線の見直し方針案をまとめた後、あらためて、市民意見を募集した際に回答させていただくこととする。

(以 上)